

<プロフィール>

- お名前（よみがな）： 酒井麻有（さかいまゆ）
- 勤務先名称： 株式会社エデュワードプレス
- 愛玩動物看護師経験年数（〇年目）： 1年目（動物看護師としては6年目）
- 取得資格： 愛玩動物看護師
 - ※日本獣医生命科学大学大学院 獣医生命科学研究科 獣医保健看護学専攻博士前期課程修了

1 / 愛玩動物看護師を目指したきっかけを教えてください。

小さなころから動物が好きで、祖父母宅や親戚の家に行く度に犬とじゃれていました。実家は犬・猫が飼育できる環境ではなかったので、文鳥を8年間飼育していました。

中学生のころから「自分は将来、獣医さんになって動物に関わる仕事をする」という目標を設けていたので、実は初めは獣医師志望でした（笑）。いざ、大学受験を考える学年になり、志望校の選定中に「獣医保健看護学科」という存在を知り、「動物看護師（当時の呼称）という職業もあるのか……あ、いつも通っている動物病院のスタッフさんのような仕事かな？」と思い至りました。獣医師以外の選択肢もあることに気づいた、というなんと単純な理由で、獣医保健看護学科への進学を決めました。

実際に動物看護師（当時の呼称）の具体的な仕事内容を知ったのは、大学の入学式で配布されていた「as」がきっかけなんです。そこから、「たくさん学んで臨床現場でバリバリ働くぞ〜！」というビジョンを抱きながら、獣医保健看護学臨床部門に所属しました。週2〜3日ほど付属動物医療センターでの研修にも参加していたのですが、結局臨床現場には出ず、修士課程に進学し、現在の仕事に就いております。

2 / 現在の仕事内容を教えてください。

現在は、月刊「動物看護（旧 as）」の編集をメインに担当しております。

雑誌に掲載するコンテンツの企画考案、著者選定、打ち合わせ、原稿依頼、原稿整理、ラフ作成、校正作業等、雑誌の発刊に至るまでの工程をほぼ担っております。

また、取材も担当し、インタビューやカメラ撮影も担当しております。

動画コンテンツを一から作成する際は、そちらも企画考案から撮影同行もしくは遠隔収録実施なども担当させていただいております。

3 / どんどころに仕事のやりがいや魅力を感じますか。

学会会場や取材先で「雑誌読んでいます！」や「わかりやすくまとめられていて、重宝している」といった声を実際に聴くときに、やりがいを感じますね。

魅力としては、さまざまな分野の先生や愛玩動物看護師の方々と交流を深められる、といったところでしょうか？ いろいろな方々とお仕事をさせていただくので、常に私自身も情報や学びのアップデートをしなければと刺激をいただいております。常に締め切りに追われる仕事ではあるので、大変なこと多いのですが、著者と一緒に作り上げた企画が形となった瞬間は、今でもとてもうれしい瞬間と言えます。

ます。

4／仕事をする上で大切にしていること、心がけていることは何でしょうか。

この仕事は著者だけでなく、デザイン会社やイラストレーターさん、印刷会社の方たちにも支えられている仕事です。なので、入社当初から心掛けているのは「一緒に仕事に取り組んでくれる方々へのリスペクトを忘れない」です。

小誌に携わってくださる方々は小誌からの依頼だけでなく、別の仕事も抱えておられます。その方たちに時間を割いていただいている、ということをお忘れず、スケジュール管理や制作進行指示等を実施するようにしています。まだまだ若輩者なので、模索している部分も多いですが、今後もこのスタンスは保っていきたいと思っております。

5／今後の目標を教えてください。

雑誌をより多くの方々に手に取っていただくことが目下一番の目標です。

また、誌名が「動物看護」という王道の名前となったこともあり、この雑誌が愛玩動物看護師の皆さんのキャリア形成のガイドとなればと思っております。

動物看護師が国家資格になったことで、皆さん働き方等を模索しておられると思います。小誌が少しでも皆さんの疑問や悩みを解決に導く糸口となれば、とてもうれしいです。

また、愛玩動物看護師だけでなく、ぜひ獣医師の皆さんにも手に取っていただき、学びや考え方の一助にいただければと思っております。